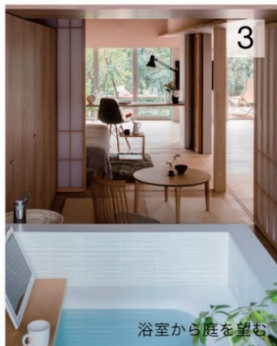
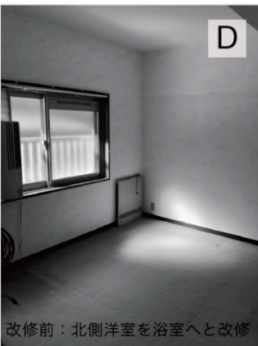
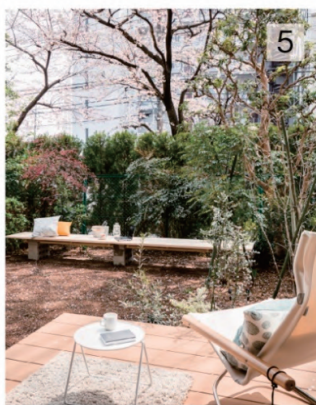


社会の変化に柔軟な対応が迫られる現代に即した発想で、築40年の団地を子育ての一時期に特化した住まい方のリフォームの好事例。仕切りを減らすことで屋内外を一体化し採光・通風を部屋中に届け、居心地の良さが子育てに余裕さえもたらす作りの住まいである。



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

【特化した住宅リフォームの可能性】築40年の一般的な団地の改修工事である。間取りは屋外合わせ約18mもの長さとなる特徴があった。10年後に転居を見据えているため子育て期に特化した住まいを望んでいた。そこで成長を見守りやすい一体空間ながらも家族同士に心地良い距離感も与えられる一器多様な空間を設えた。一体空間とすることは温熱環境を向上するためにも重要であった。団地の中部屋は窓が限られるため空調設備に頼らざるを得ないが、間仕切りがないことで光と風を部屋中に届けることを可能にしている。このように住宅リフォームには特

定の期間に特化することで新たな価値を創造できていると考えている。住宅は一生に一度、必要最大面積から逆算して計画する場合がほとんどだったが、今後は共働き・晩婚・高齢化など社会背景に則したライフスタイルに対して適切な住まいを選択する時代になると考えている。価格が底をついた一室をリフォームし、次の世帯へと引き継いでいく。そんな循環によって余剰した既存住宅の流通促進につなげていきたい。本計画が住宅リフォームが広く認知されることに寄与しライフステージに合った住まいを選択できる社会になってほしいと願っている。

性能向上の特性
耐久性能、温熱性能、
防音・遮音性能、室内空気環境

特に配慮した事項
集合住宅ながらも外部との関係性を創り出すことで窓を介した採光・通風を促し空調換気設備だけに頼らず温熱環境を整え、省エネ性能の向上に配慮した。

データ					
所在地	神奈川県横浜市	新築竣工年	1979 年	築後年数	41 年
施工期間	90 日間	該当工事床面積	66.31 ㎡	総工事床面積	66.31 ㎡
該当部分工事費	1500 万円	総工事費	1500 万円	居住者構成	65 歳以上：0 人 / 15～64 歳：2 人 / 15 歳未満：1 人 /

リフォーム前の平面図

